



学校だより

令和5年4月7日(金)

4月号 No.1

横浜市立大豆戸小学校

Tel.543-7911

新学期が始まりました

校長 田副 聡



令和5年度が始まりました。今年も春先から暖かい日が続き、2月には大豆戸小の1年生と幼稚園保育園児との交流の際に植えたチューリップも、花が開き始めました。在校生には修了式の時に、「今度会うときには一つずつ学年が進級しています。今年見てきた1学年上のお兄さんお姉さんの姿を目標にして学んでください。1年生にも新しく入ってくるお友達にも優しく接してくださいね。」という話をしました。木々も日々成長を遂げているように、昨年までの自分から少し成長した今日の自分へ、進級してさらに成長を遂げる姿に期待しています。

大豆戸小学校は「よりよい自分をつくる大豆戸の子」という学校教育目標を立てています。そして教育目標の実現に向けたそれぞれの目標を挙げています。

知 生きてはたらく知	自ら問題を発見し、主体的に考え問題をよりよく解決する子ども
徳 豊かな心	多様な意見や立場を尊重しながら自分も周りの人も大切にできる子ども
体 健やかな体	運動の楽しさを味わい健やかな体を作る子ども
公 公共心と社会参画	地域や横浜のために自分ができることを考え行動する子ども
開 未来を開く志	自分を見つめ共に生きる大切さを感じる子ども

学習活動やさまざまな活動を通して、「よりよい自分を作るための」取組を推進しています。「自分が今よりもさらによくなるためには」という疑問が生まれた時に、その答えが見つかるような支援を私たち教職員一同、心掛けています。引き続き地域や保護者の皆さんと協力しながら子どもたちを支援していける1年でありたいと考えています。

今年度も横浜市教育委員会の指針に基づいて教育活動を行います。在校生には「4月1日からの学校における感染症対策について」という通知を発信しています。その中にはマスクの取扱いについて、「学校教育活動については個人の主体的な選択を尊重し、児童生徒・教職員ともにマスクの着用を求めません。」と発信されています。また、基礎疾患や花粉症などの様々な事情によりマスクの着用を希望する児童もいることから、児童の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見などが無いよう、児童の発達段階に応じて丁寧に指導を行います。詳細につきましては通知を再度、配布しますので家庭でも話題にしてみてください。

この発信の大前提として「健康であること」が挙げられます。登校時に実施していた検温については4月から実施しません。家庭からも健康観察票の提出を求めませんが、家庭での検温等の健康管理が重要であることをご理解ください。引き続きご協力をよろしく願います。

今年は今まで以上に子どもたちが安心して楽しく通える学校、笑顔の見られる学校を目指して教育活動を推進します。1年間、よろしく願い致します。